

松ヶ崎少年補導だより

下鴨少年補導委員会
松ヶ崎支部

発行責任者
支部長 北川 憲一

学校での取組

京都市立松ヶ崎小学校 校長

池田利勝

少年補導の愛称で地域になくてもならない団体の一つである、少年補導委員会ってどんな組織かご存知ですか。

京都市少年補導委員会は、昭和二十八年五月に発足し、現在、少年サポーターセンターに事務局を置いています。組織は、会長千宗室のもとに、京都市内各警察署単位の十四単位少年補導委員会（各小学校区二百二十九支部）と約一万三千名の委員で組織され、地域に根ざした街頭パトロール等の少年非行防止活動、少年による社会参加やスポーツ・文化・生産体験等の健全育成活動、有害ビラ除去等の有害環境浄化活動などを行っています。

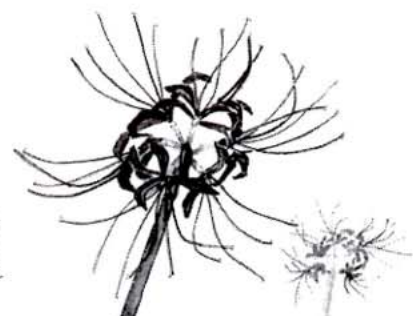
松ヶ崎少年補導委員会も昭和二十八年度より活動をしてください。今年度は、先日、七月十九日に「飯盒炊さんとヨーヨーつりの会」をしていただきました。カレー作りと飯盒でご飯を炊くことを経験させていただきました。また、カレーをいただいた後ヨーヨーつりを楽しみました。松ヶ崎小学校の五・六年生が少年補導委員会の依頼を受けて取り組

んでいた、非行防止標語の選考会もこの日に行っていました。十一月三日には、恒例の「第二十九回少年補導子供フェスティバル」を開催していただきます。美味しいおうどんやたこせん、ゲームコーナーなど子どもたちの喜ぶ楽しい催しです。毎年たくさん子どもたちが参加してお世話になっていきます。また、毎年十一月二十三日に行われる、京都工芸繊維大学の学園祭のパトロールも見ていただいています。他にも、毎月第四金曜日に「故紙回収」にも取り組んでおられ、収益金は、子供フェスティバルなどに還元していただいています。地域・保護者の皆様もご協力よろしくお願いたします。常時活動として毎週水曜日に校区の交差点で見守り活動も行っています。

さて、松ヶ崎小学校の子どもたちの様子や学校の取り組みについて少しお知らせします。現在児童の在籍数は、三百二名です。育成

学級を含め十四学級のクラス数です。とても素直で明るく、やさしい子どもたちです。毎月の朝会で全校児童が集まった時にも、素早く整列して、教職員が前に立つとすぐに静かになります。一度朝会の様子なども見に来ていただけたらありがたいです。四月から学校では、三つの「あ」に取り組んでいます。「あいさつ」「あいさつ」「あんぜん」。「あいさつ」です。今の子どもたちは、コミュニケーション力が弱いとよく聞きます。「あいさつは」人と人を仲良くさせる最初のコミュニケーションです。まずあいさつをしつかりできる子どもに育ってほしいと強く思っています。今の社会は、いつ何時、何が起こるかわかりません。自分の身は、自分で守ることのできる子どもになってほしいです。交通安全、防犯、自然災害、どんなことが起こっても基本を守って自分自身の「あんぜん」を守るように学校でも指導しています。世界では、戦争、貧困などにより学校に登校できない子どもたちがたくさんいます。今自分たちは、松ヶ崎小学校で毎日平和に暮らし遊び、学習できることをお家の人や見守ってもらっている地域の方々などに感謝して生きていくことのできる子に育ってほしいです。私は学校の行事・地域の行事に参加した子どもたちに必ず、「今日この行事に参加できたことを主催して

くださった方々、送り出してくださったお家の方、また松ヶ崎小学校区で生活していることに感謝しましょう。」と話しています。今後子どもたちに感謝「ありがとう」の気持ちをもち続ける心を育てていきたいです。



正田町 S.S. さん



《少年補導委員会のロゴマークです。ロゴマークのいわれを調べてみましたが、今から六十年前のことなので確かなことがわからないとのことでした。》

さしのべる 手のぬくもりを どの子にも

防犯推進委員会より

会長 岩崎達夫

松ヶ崎小学校のみなさま、保護者ならびに学区にお住いの皆様、こんにちは。

今回は当委員会につきまして簡単にご案内申し上げます。

松ヶ崎防犯推進委員会は、正式名称を下鴨防犯推進委員協議会北山支部(松ヶ崎学区)と申しまして、下鴨警察署より委嘱を受けたボランティア組織で、北山交番との交番連絡協議会委員の委嘱も合せて受けております。委員は十三名で構成されております。

活動内容と致しましては、北山交番と連携した年数回の意見交換会並びに防犯パトロール、自転車通行のマナー向上のための啓発活動、高齢者の狙われやすい詐欺行為防止のための啓発活動、通学路における子供安全見守り活動、等々を行なっております。

これらの内で、子供の見守り活動について感じます事は、当学区内全域で子供達を見守る眼が育っていると思われず事です。

重点見守り日となっている水曜日だけでなく、毎日自宅近くの通学路で見守ってくださいている方、曜日を見守りしていただける範囲で見守りをしていただいている方、また散歩や買物等の道すがら

子供達に目を向けていただいている方、等々、地域全体の目が見守り向けてきてきているように見受けられます。交通事故から身を守るのはご本人自身かも知れませんが、周囲の大人の目が常に子供達に向けられている環境は、防犯上非常に強力な犯罪抑止力となっていると思われ、強いては高齢者への事件事故防止にも関わってくる事と思われ、とても大切な事と考えられます。

今後共、機会有る毎に目線の片すみに子供達を入れておいていただきたいとお願致します。また見守り活動をしている中で少々気に掛かる点もあります。それは交差点での大人の信号無視です。子供達は歩道の青信号が点滅した時点で必ず止まります。子供達の待つている横を赤信号にもかかわらず、一部の大人が渡って行きます。子供達がどの様に感じて見ているかと思うと心配です。せめて子供達の居る前だけでも止めていただきたいと願います。

それからもう一件、最近テレビ、新聞等で盛んに取り上げられている自転車のマナーについて気に掛かる点を申し上げます。先ず自転車も自動車と同じ車輦であるという

事、違反行為には罰金も課せられるという事です。主な違反行為は、車道での右側(対面)通行、傘差し運転、夜間の無灯火、二人乗り、等々です。勿論飲酒運転も重大な違反です。事故を起せば自動車な償命令の判例も出ております。

もう一度、自分の中のルールと一刻と変って行く社会のルールとを照らし合わせ、ご一考いただけたらと思います。

今後共、安全・安心で住みやすい松ヶ崎学区となりますよう、委員一同より一層努力する所存でございます。

皆様のご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



平成二十六年年度 非行防止標語 優秀作品

支部長賞

楽しいの? いじめることが 楽しいの? 五二二 井上 怜 哉

小学校長賞

その思い はなせばきつと らくになる 五一一 岸 結 香

PTA会長賞

やめようよ 自分が言われて きずつく事 五一一 山本 健 人

窓

「あれっ! どうなってんの?」

松ヶ崎社会福祉協議会顧問

西野 信雄

役員様から、原稿の依頼があり、ペンを走らせることになりました。私は四月から七月末まで入院をし、腹膜透析に依り一命を取り止めました。今は殆ど寝たきり状態です。その中でふと感じることがあります。集中豪雨により各地で川の氾濫、土砂災害が続いております。その異常気象の影響かセミの鳴く順番が私の子供の頃と少し様子が違います。ミーミーゼミ、アブラゼミ、クマゼミ、ツクツクホウシの順番に鳴き声を聞いていたものです。ところが最近ではミーゼミ、アブラゼミの鳴き声を聞かなくなり、クマゼミが全勢をふるっているのか、あちこちでクマゼミが響いております。私の子供の頃は夏休みのセミ捕りといえば殆どアブラゼミでした。クマゼミは殆ど捕れなくて、



佳作

あの笑顔 その心だから できること 六一一 安井 菜 桜

元氣よく

「おはよう」一こえ 街笑う 六一一 室田 華乃 杏

両親に

相談しよう いやなこと 五一一 大嶽 朋 哉

目を閉じて

考えてみよう その行動 六一二 松本 尚 大

友達に

この世で一番 大切だ 五一一 蘆田 東 陽

支部活動 状況報告

前号に引き続き、当支部のその後の活動状況につき、ご報告いたします。

- 1 四月四日 松ヶ崎少年補導だより第五十八号を発刊し、三〇〇〇部を印刷、市政協力委員さん、隣組長さん方のご協力により、全世帯、関係機関に配布いたしました。
- 2 四月二十日 支部三役会平成二十六年当支部の総会の議案、実施日時、年間行事等について協議いたしました。
- 3 五月八日 支部定期総会平成二十五年決算、監査報告、事業報告、平成二十六年予算案、事業計画案について審議し、満場一致にて決定。
- 4 六月二十三日 支部役員会
少年を明るく育てる京都大会、社会を明るくする運動松ヶ崎集会、飯ごう炊さんの打ち合わせを行いました。
- 5 七月六日 第三十六回少年を明るく育てる京都大会
本年度の大会も鳥津アリーナ京都（府立体育館）で行われました。関係各位の講話の後、元気な子供たちの演奏、演舞を観賞しました。
- 6 七月十二日 第六十四回



- 7 七月十九日 飯ごう炊さんとヨーヨーつりの会
みんなで協力して飯ごうでご飯を炊き、カレーを食べました。その後、ヨーヨーつりを楽しみました。
 - 8 七月十九日 いじめ、非行防止標語選考会
松ヶ崎小学校の先生方のご協力により、五年生、六年生の生徒から応募のあった標語の中から、優秀作品九作品を選びました。
 - 9 七月二十六日 松ヶ崎自治連合会主催の「夏まつり」
模擬店のお手伝いなど、協賛参加しました。
 - 10 九月七日 少年補導委員会リーダー研修会
右京区役所で行われ「少年補導活動における子どもとの接し方」と題してNPOチッチ理事長山口育子氏の講演を拝聴しました。
 - 11 九月十四日 松ヶ崎児童館親子まつりのお手伝いをしました。
 - 12 九月十七日 松ヶ崎少年補導だより第五十九号編集会議
原稿の作成、寄稿原稿の点検、紙面の構成、配置などの作業を行いました。
 - 13 九月二十九日 松ヶ崎少年補導だより第五十九号編集委員会
文字の校正や誌面のレイアウトにまじき、手直しいたしました。
- その他、青色回転灯装着車によるパトロールを随時実施しております。
また、古紙回収を毎月第四金曜日に行っています。皆様のご協力に感謝いたします。
- 支部長 北川 憲一

下鴨少年補導委員会松ヶ崎支部組織表 (平成26年・27年) 順不同 敬称略

